

名前:

最初にテレビが栄明された時、もうえいが
の時代はおわ。たという人達がいた。でもえ
いは生きのこって文化の花とよばれている。
そして、何年前かインターネット少説が大人
気を集めた時、紙本はもう売れないようにな
るとよそうされたけど、いまだに紙本はけん
がいだ。この二つのケースは「インターネッ
トの使えによる新聞や雑誌のかたちのへんか」
に大事な意をこめてる。それは向を通うす
のかによってその中で現れるなかみがへん
かするということだ。ネットと紙そしてテレ
ビとえいがかんというせんたくは、多様な
せんさん方々を持ちながら、そのばあこうせ
いするかんきょう代ってゆく。たとえば、お
なじくえいどうをたのしむためだと、あか
ものたちがテートするためえいがかんをた
ずねる反面、テレビは色んなれんれいの家族
がおもなたいしょうである。それは少説もお
なじだ。いはいはん少説にくらべてインターネ
ット少説は女子高生みたく特別なしょうだ

んに人気がある。おなじくえいどうと少説だ
けどそれをきょうしゅするあいてによつてそ
のないうまでえいぎょうを受けるのだ。
雑誌と新聞のばあいもそれとちがいないと
おもう。名前はおなじけれど、店で買ってち
よくせつ読むものか、ネットででかるくせつ
するものかによってそのなかみと、それを
おもに要する人々は多様に現れると思う。
今のネットの新聞がしげきてきなものとして
ひなんされていっているけれども、その結果だ
と見える。ネットの中たやくえええる他の
いしょうほどたたかうために、もっとめだつな
いようになるいっぽうなのだ。
このかんでんから見れば、ネットから見え
る雑誌や新聞はかつうのそれとせいがくをち
がくするので、そのすがう二つはそれぞれ個
性的なすかたでそんざいすべきだと思う。